

H27年9月 白山（2702m）会山行記録



山行日	H27年9月19日(土)～23日(水)
山域	石川県、福井県、岐阜県 県境に在る白山 コース: 石川県白山市別当出合 砂防新道→観光新道
参加者計 21名	(L)西田、(L)藤木たか、近藤、藤木晴、山岸、小山内、酒井、渡邊、今野、八重樫 永宮、及川、森永、谷、伊藤、宮武、相馬、平林、森、穴吹、巢山
天候	20日: 晴れ, 21日: 曇りのち晴れ、22日: 晴れ
行程・時間	19日(土) 幌別駅 17:30、苦小牧フェリー集合19:30 フェリー出港: 21:15 20日(日) 八戸港 4:45、高速八戸IC～白山IC 18:00 白山市中宮温泉木戸旅館 21日(月) 宿発 6:30、別当出合登山口 8:00 室堂着13:40 白山頂上15:30 22日(火) ご来光登山 5:40、室堂戻り下山8:00 別当出合着12:00・・ 白山白川郷ホワイトロード→白川郷見学 16:30 新潟港フェリー 23:15 23日(水) 苦小牧フェリー着17:30、幌別駅解散19:30

[9月19日～20日]・・・いよいよ出発

昨年、の剣、白馬登山時、来年は白山と決め、早くから山行計画を練る。飛行機又は船、バスか車か・・・など日程と費用を考慮し、一番安く出来る、十和田山岳会所有のバス使用に決定。7月の例会から募集を開始、途中の追加、キャンセル等あったが最終的に21名の大所帯となり、19日苦小牧夜9時出発。船は連休前で満員だが一室確保出来、キックオフミーティングといつもの天気祭りを盛大に行った。翌朝、5時八戸港着く、田原さんバス、15分ほど遅れて出発。本日の宿、白山中宮温泉木戸旅館まで約12時間の強行軍。途中2～3時間おきに休憩するも、秋の日差しとアルコールなどでウトウト。予定通り木戸旅館に着く。宿は、ホワイトロードの入口に有り、登山口までは約1時間、老舗温泉との事で古びた宿かと思ったら、5階建ての立派な宿、料理もよく女将も親切でとても良かった。またまた天気祭り、明日からの天気間違いなし！全員早めの就寝となる。

日本三名山
・駿河の富士山
・越中の立山
・加賀の白山



フェリー2等船室、きれいです



車中のはのんびり、ホロホロ、ウトウ



中宮温泉の宿とバス

[10月21日]・・・白山登山開始

連休の混雑を予想し予定より早く宿を出る。途中車の渋滞もなく市ノ瀬まで来てびっくり、駐車場が満車で道路まで延々と並んでいる。登山口には自家用車はここからシャトルバスに乗り換え、バス・マイクロバスは直接行ける。バスでよかった。別当出合の登山センターで登山届を出し、トイレ、水の補給をし、準備体操後、各班に分かれ登山開始。



登山口前での準備体操、



C班出発前の元気な写真



登山、砂防新道入口の吊り橋

白山登山の一日・・・別当出合登山口標高1250mから

別当谷にかかる吊り橋を渡り、尾根に取り付く。高度を上げるにつれ、ブナ林、谷のガレ場、ダケカンバの樹林帯と眺めの良い登山道を順調に登り、甚之助避難小屋で休憩を取る。この山は信仰の対象とされており人気の山で、登山道はよく整備されて歩きやすい。ただ道が狭く、交叉時、避けなければならず(当日はこんなに降りる人がいるのか、と思う程すれ違った。当会の人は優しく下りる人を優先したが)。小屋からは階段続きの登りでやがて南竜道分岐となる。左折をし、両側が崖になっている道を進むと十二曲がりの急登となる。ここが一番の難所で、ガスが掛かり始める。慎重に進むと大きな黒ボコ岩に出る。ここから室堂まではなだらか。ガスも時々晴れ、白山が見え隠れする。皆で写真を撮り、木道の弥陀ヶ原を通り室堂センターに到着。受付は長蛇の列、昨日は満員の700人が泊ったとの事。寝る所は別棟、2段ベットで山小屋風。食堂はセンターに有り広くきれいで、食事は美味しかった。

(10月21日)

時刻	場所・状況・行動
8:05	別当出合登山口砂防新道コース 出発
11:00	甚之助避難小屋 1970m 大休憩
12:15	南竜道分岐 2100m
13:00	黒ボコ岩 コース分岐 2320m
13:40	白山室堂センター着 受付 2450m
14:30	アタックザックで頂上へ登山開始
15:30	白山(御前峰)頂上2702m
16:30	下山 室堂センター
17:30	食事及び飲み会
20:00	就寝
登山Hr	8:30分 (昼食・休憩含む)



登山ルート 石川県別当出合から



十二曲がりの急登、狭いが眺望は良い



黒ボコ岩、室堂まではもうすぐ



室堂への分岐、ガスが晴れ白山が見える



弥陀ヶ原、立派な木道、又ガスがかかる



室堂に着く、後ろには晴れた白山

室堂で受付後、寝床を確保しサグザックで登る。高度2500m越え、さすが息が切れる。頂上の御前峰は岩石で狭いが記念写真。360°の展望は雲で見れず明日に期待。池巡りは時間がなくやめ下山する、食事までの間、外で天気祭り、だんだんと晴れてきて、夕日に染まる白山、沈む夕日、夜空は満天の星に大きな南十字星、明日のご来光登山を期待して早めの床に就く



頂上へ、白い山に紅葉が映える



右手に剣ヶ峰、奥は大汝峰



白山頂上、御前峰2702m 皆さんよく登りました

下山後の室堂センターの景色。
①夕日の白山
②夕日
③神社の前で
④南十字星



①



②



③



④

[10月22日]・ご来光登山・下山・白川郷見学・新潟フェリー

まだ暗い、満天の星、風はなく冷え込むなか、ヘッドランプを頼りに登山開始。他の登山者で光の列ができ富士山を思い出す。次第に夜が明けてくると遠くの山々が雲海の上に見えてきて幻想的。頂上直下、めいめい場所を確保し日の出を待つ。昨日見れなかった360°の展望が、北東には劔・立山、東の方向には昨年噴火した御嶽山、北アルプスの山々で、乗鞍と穂高の間から太陽が登る。快晴のなか見事なご来光を堪能し下山する。朝食後は観光新道に戻る。紅葉に映える白山を振り返りながら順調に降りて登山口の別当出合に戻る。怪我もなく全員無事下山し良かった。バスで一昨日の木戸旅館に移動、入浴後、白山白川郷ホワイトロードを通り白川郷へ向かう。この道路、石川県と岐阜県を結ぶ34Kmの峠で最高地点で1450m有り、立派な滝が幾つもあり、白山も望める。紅葉の時は最高と思われた。

(10月22日)

時刻	場所・状況・行動
4:00	起床
4:30	登山開始
5:40	白山頂上 ご来光日の出
7:00～8:00	下山後食事、休憩
8:00	室堂センター発 別当登山口へ
12:00	別当出合登山口着 昼食後移動
15:00	中空温泉発白山ホワイトロード経由白川郷
16:30～17:30	白川郷見学
23:15	新潟港フェリー発
17:20	苦小牧港着 [翌日10月23日]
18:00	解散
下山Hr	4:00時間



乗鞍と穂高の間から太陽 右が御嶽山



快晴の白山をバックに全員写真



朝日に当る別山



A班の皆さんの笑顔



観光新道を下りる



室堂センターにお別れ



弥陀ヶ原をバックに

白川郷4時半過ぎに行くと、車の渋滞、駐車場も満車、諦めて帰ろうとしたら、バスは優先との事で入口に止める事が出来た。これもラッキー。約一時間と短かったが見学、初めての人もいて喜んでもらった。これで今回の計画無事終了。新潟港からフェリーに乗る。帰りの船室は寝台。めいめいゆっくり休み、(夜中まで反省会をした人もいたが)翌日の夕方、苦小牧港に着き解散した。本当に良い山行でした。皆さんご協力ありがとうございました。



白川郷



ベッドサロンの皆さん

文 西田
写真 西田、山岸、相馬